



自他の「いのち」を尊び、自立し貢献できる生徒の育成

第42回卒業証書授与式

～63名の巣立ち～



3月11日（金）PTA 会長 永溝逸郎様、卒業生の保護者様ご臨席のもと、西唐津中学校第42回卒業証書授与式を挙行了しました。

昨年同様コロナ禍のため、在校生、来賓の参加を自粛しての開催となりました。式辞では、高階紀一さんの詩を紹介し、それぞれが胸に抱いている「志」（こころざし）を持ち続け、すばらしい「自分」をつくってほしいということをお話しました。

答辞では、前生徒会長の清水良輔さんが代表として、3年生みんなの思いをしっかりとした言葉で話してくれました。中学校での思い出や西中在校生に向けての気持ちが詰まった答辞の一部をここに掲載します。



答辞

暖かい日差しが教室の窓から差し込み、春の訪れを感じられる今日という良き日に、私たち六十三名は、三年間数々の思い出が詰まったこの西唐津中学校を卒業します。新型コロナウイルス感染症の影響で、開催も危ぶまれる中、先生方や在校生を始め、たくさんの方々の協力のもと、卒業式を行えることに心から御礼申し上げます。また、保護者の皆様、私たちのために足を運んでいただきありがとうございます。

三年前の春、真新しい制服を身にまとい、緊張感や不安の中にも、期待やわくわくで胸がいっぱいでした。慣れないことばかりだった一年生。そんな私たちに優しく接してくれた先輩は憧れの存在でした。

二年生になると学校生活にも慣れ、先輩と呼ばれる立場になりました。部活動では、中体連が終わると三年生の思いを引き継ぎ、自分たちで決めた「優勝」という目標に向かって日々の練習に励みました。そして、十一月には生徒会選挙が行われ、新生徒会が発足。いよいよ私たちが西唐津中学校を引っ張っていく時が来たのだと緊張したことを、今でも覚えています。

そして最上級生となった三年生。「西唐津中学校のアンカーに。」を合言葉に僕たちなりに頑張ってきました。

七月の中体連。これまで支えてくださった顧問の先生や保護者に感謝し、どの部活動も三年間の練習の成果を精一杯発揮しました。時にはつらく逃げ出したくなる時もあったと思います。しかし、いざ引退するとなると、まるでそんな思いが無かったかのように、部活動を引退しなければならないという寂しさがこみ上げ、涙がこぼれました。仲間たちと過ごした時間は、今でも、かけがえのない思い出となっています。

九月の体育大会。応援団やバック絵担当者は、夏休みから準備を始めました。最初はうまくまとめることができず、成功できるか不安でした。ですが、本番では両団とも一致団結し、迫力のある応援合戦ができました。最後の最後までどんな結末を迎えるか読めなかった全員リレーをはじめ、すべての競技に全力で取り組みました。最後は今まで得たことのない達成感を感じ、大成功を収められたことを嬉しく思いました。

十月の文化発表会では、各クラス、合唱の練習に励み、当日はどちらのクラスも最高の合唱を披露しました。三年生の劇「ホタル帰る」では、学年全員で力を合わせ、平和の大切さを、観る人に訴える劇を作り上げることができ、皆と協力することでどんなことでも成し遂げられることを学びました。

(裏面へつづく)

十二月の修学旅行。実行委員を中心に全員が楽しいと思える修学旅行にできるよう準備を進めました。修学旅行を通して九年間をともに過ごしてきた仲間達との絆をさらに深めることができました。

一つの行事が終わっていくごとに自分達が最上級生として成長していると実感するとともに、九年間いっしょに過ごしてきた仲間達との別れが近づいていることに寂しさを感じていきました。

入学当初からこんなにも私たちが成長できたのも、ときには厳しく、ときには優しい指導をしてくださった先生方のおかげです。困ったときには、相談にのってくださったり、分からないところがあったら、分かるまで教えようとしてくださったりと先生方には本当に感謝しかありません。そして、お父さん、お母さん。いつも困らせてしまっているけれど、今まで育ててくれてありがとう。これからもまだまだお世話になりますが、どうぞよろしくをお願いします。

そして、在校生のみなさん、これから成長するにつれ悩みごとが増えてくると思います。そんな時は一人で抱え込まずに先生方に相談してみてください。この学校には、生徒のことを考えてくれる先生がたくさんいらっしゃいます。新生徒会長を中心に全校生徒のみなんで協力して、今よりも、もっと良い西唐津中学校を築き上げていってください。一・二年生のみなさんが、明るく楽しい学校生活を送られることが、私たち3年生の願いです。

このたくさんの思い出が詰まった西唐津中学校を卒業したくありません。ですが将来のために一歩踏み出すときです。夢と希望を胸に、将来のために卒業します。中学校三年間、そして十五年間私たちを大切に育ててくださったすべての方々に感謝し、皆様のご健勝を祈りつつ答辞とさせていただきます。

令和四年三月十一日

卒業生代表 清水良輔



おめでとうございます
表彰・資格取得の紹介

学童美術展 立体の部 審査結果 (R4.2.17)

第3回 漢字検定		
準2級取得	2年	吉永 煌成
3級取得	2年	堀田 春佑
	2年	宮口 愛美
4級取得	2年	高崎 美空
	2年	脇山 優和
7級取得	1年	坂井 真波
9級取得	2年	小松原雅章

県特選		地区入選					
3年	竹本穂乃花	1年	石田萌乃佳	2年	辻煌愛	3年	大森結依水
	金谷斗和		佐伯心花		神田奈々美		清水良輔
塚本莉緒			河内玖琉未		染野亮太		
中山愛斗			田原勇大		濱口陽菜		
県準特選			藤川みのり		清水美優		福田晃大
2年	辻結花	井本紗喜成	寺岡竜吾	三好悠太			
	中野辿崇	眞鍋桃夏	吉永煌成	岩本萌々子			
3年	山口美萌璃	2年	池田咲綾	木嶋玲奈	野崎嶺而郎		
	福島愛梨		寒田萌衣	小松原雅章	前田莉央		
			田口ゆめ		田島美羽		

今 主 後 の 日 程	期 日	行 事 (備考)
	3月22日 (火)	県立第二次募集選抜試験
	3月24日 (木)	修了式・辞任式 24の日 (自学推進デー)
	3月25日 (金) ~ 4月6日 (水)	学年末休業 1学期始業式